

夏のスプレー缶火災にご用心!!

冷却スプレー、制汗スプレーなどにもLPG等の**可燃性ガス**が含まれているものがたくさんあることを知っていますか？
このようなスプレー缶により火災や爆発が発生することがあります！！

事例1

車の中で冷却スプレーを使用した後、たばこを吸おうとしてライターに火をつけた際に**爆発**



事例2

真夏の車内にスプレー缶を放置した際に、車内が高温となりスプレー缶が**爆発**



次のことに注意しましょう！

「**火気と高温に注意**」この表示のあるスプレー缶を使用する時には、次の事項に注意しましょう。

- 火気のそばでは使用しない。
- 閉め切った狭い場所（車内）で大量に使用する場合は、必ず換気する。
- 高温（約40℃を越えるような）となる場所（ストーブ付近や車内など）に放置しない。

お問い合わせ：
横浜市瀬谷消防署 総務・予防課 (045-362-0119)



「ハマくん」
横浜市消防局
マスコットキャラクター